

第1回 戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会議事録

日時 平成18年3月8日(水)午後1時30分から午後4時まで

開催場所 関内中央ビル 10階大会議室

出席者 (委員)

相澤委員、今泉委員、中杉委員、野馬委員、松藤委員、八木委員
(オブザーバー) 林関東環境事務所課長
(横浜市)

資源循環局長、副局長、適正処理部長、産業廃棄物対策担当部長、技術担当部長、施設課長、総務課長、産業廃棄物対策課長、適正処理監視指導担当課長、他事務局6名
計15名

開催形態 公開(傍聴者 11人)

- 決定事項**
- 1 中杉委員が委員長に選出された。副委員長は猿田委員に願う。
 - 2 「戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会の会議の公開・傍聴規程」が了承された。
 - 3 平成18年度末を目途に支障除去の技術的検討を行う。
- 議事**
- 1 戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会設置要綱第4条第1項の規程に基づき、委員長の選出を行い、中杉委員が委員長に選出された。また、副委員長は猿田委員に願うこととした。
 - 2 「戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会の会議の公開・傍聴規程」が了承された。委員長より本日の会議は公開をすることとなった。
 - 3 事案の概要について
事務局から、資料4により事案の概要を説明した。
(主な質疑・意見等)
○遮水シートはどのように敷かれているのか。
(事務局回答) その当時の最新式シートを使い、二重構造にするなど法令基準を満たしている。
○処理水、浸出液で重金属等の心配はないか。
(事務局回答) 重金属や有機塩素系等の有害項目については、基準値未満あるいは不検出である。
○廃棄物斜面の角度が46度を超過しているということで、土質力学的な検討はしたのか。
(事務局回答) どの角度までが安全かということにはわからないが、崩落の危険性があるため、措置命令を発令した。
 - 4 今後の調査方法について
資料5「今後の調査方法」、(ボーリング調査と観測井戸の設置による水質調査)を了承した。
 - 5 今後のスケジュールについて
今年の夏以降、年度内に5回程度委員会を開催、支障除去の考え方をまとめる。
来年度以降については、工事終了まで委員会を年2回程度開催し、事務局から状況報告を行うものとした。

6 その他

(応急対策について)

市が実施する応急対応について事務局が報告した。

- 処分場周辺に染み出した汚水は、現在、下水道に入れる仮接続を行っているが、今後は生活環境保全上の緊急対策として処分場内の汚水を下水道へ放流する。
- GPS測量を利用したでシステムで廃棄物の動きを監視する。

(検証委員会について)

第1回戸塚区品濃町最終処分場検証委員会の開催結果を事務局が報告した。

資料

- 1 戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会設置要綱
- 2 戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会名簿
- 3 戸塚区品濃町最終処分場技術検討委員会の会議の公開・傍聴規程(案)
- 4 戸塚区品濃町最終処分場事案概要
- 5 今後の調査方法

その他

3月8日午前中に戸塚区品濃町最終処分場を視察した。